

第7回日本臨床薬理学会

臨床研究・臨床薬理セミナー



JSCPT
日本臨床薬理学会

臨床研究専門職による 臨床研究推進の方法 研究インテグリティを考える

質の高い臨床研究を行うには、研究者とともに臨床研究専門職の働きが求められています。

臨床研究専門職はPrincipal Investigator(PI)の仮説に対して、研究が実現できるよう実務、サイエンスの両面からサポートしていく役割があります。そのためにはPIと臨床研究専門職がプロトコル作成時から一緒にコラボしていく必要があります。

前回(2022年)はリサーチクエスション、エンドポイント、倫理性を中心の研究の立案を討議しました。今回は、第2段として研究の科学性のみならず公正性を含めた研究インテグリティを考える場にしたいと思います。

臨床研究レクチャー

臨床研究専門職とは 植田真一郎 琉球大学

臨床試験における用量設定について 植田真一郎 琉球大学

CRFについて 池原由美 琉球大学臨床薬理学

臨床研究ワークショップ

- ① 試験薬の用量をどうするか?
- ② 適応外に対してどう対応するか?
- ③ CRFにどのデータをとるのか?

日時 **2023年4月2日** 日 10:00~16:00

Web開催

開催方法 **スモールグループによるグループワークと全体討論
ミニレクチャー**

募集人数 **60名** (事前参加申し込み制)

参加募集締め切り

対象者:これから臨床研究に取り組む医師、医療従事者

3月20日 月

参加費 **会員** **非会員** 3,000円 (大学関係・医療従事者)

1,000円 **一般** 6,000円

申し込み先

日本臨床薬理学会事務局

TEL 0120-664-060 (月~金 9時30分~17時30分)

FAX 06-4800-4070

E-Mail clinphar@jade.dti.ne.jp

お申込み方法は学会HPをご確認ください。

URL: <https://www.jscpt.jp/>

主催 **日本臨床薬理学会**